

日・米・ASEAN 3 国の資本ストック推計 及び他変数の概要*

浦 坂 純 子

I は じ め に

本稿で示す各種の経済データは、「京大環太平洋計量経済モデル」を作成するために、日本、アメリカ、フィリピン、タイ、インドネシアという環太平洋諸国の主要経済データを収集、推計したものであり、主として第二次世界大戦後の1945年から1992年までの50年近い長期を対象にしている。対象となった5ヶ国のうち、日本、アメリカのように統計基盤がすでに確立されている国はともかく、ASEAN 諸国のデータを長期にわたって収集し、1本の系列に整備することは、例えそれがごく基本的なデータであったとしても非常に困難な作業を伴う。また資本ストックデータに関しては、各国経済の構造分析を試みる際に必要不可欠な要素であるにもかかわらず、日本、アメリカでさえ長期の時系列データの入手が困難である。従って本稿で提供される各国のデータは、現段階では不完全な部分、問題のある部分の存在を否定できないが、今後も改善を重ねることを前提にした上でのベースとなる新たな貢献となり得るだろう。特に長期資本ストック推計は独自の試みであり、その有用性とも相俟って本稿における最も重要なポイントとなっている。

そこで以下、23種類のデータそれぞれの概要及び推計方法について説明していきたい。まず第Ⅱ章で、入手可能なデータを最大限活用し、各国別に適用した独自の資本ストック推計方法を展開する。その際、随時採用した項目や出所等の情報を提供する。続く第Ⅲ章で、資本ストック以外の変数に関する情報を提供する。ま

ずそのデータ分類を、原則として国際連合発行の統計書で用いられている項目で示し、単位及び基準年（指数の場合）を示した。同時にオリジナルデータの出所に関する情報も提供されるが、特に明記されている資料以外に記号で表示されているものは、終わりにまとめて記載している参考資料名に付けられた記号に対応している。その上で特記事項があればコメントするというのが基本的なスタイルであるが、更に特別な推計がなされている場合には、それに関する説明が加えられる。最後に第Ⅳ章で、データ収集、推計上の有益な fact finding であった各国の資本係数の長期変動に関する特徴をとりあげ、若干の考察を試みる。なお整備された各データ（各国通貨表示の名目値のみ）もあわせて掲載している。例えば、日本（J）の名目（N）資本ストック（K）のデータは、それぞれのイニシャルを組み合わせた KJN であらわされ、他についても同様の表記がなされる。

II 資本ストックデータの推計方法について

2.1 日 本

1955年から5年ごとに国富調査が行なわれており、それを基にした資本ストック推計が充実しているが、この推計値は、資料Aから得られるものと資料Bから得られるものがある。そこで、ここではまず最近年データまで記されている資料Aを用いて、それがカバーしている1970～93年期末（1971～94年期首）データを導き、それ以前は、資料Bから推計するという方

* 本稿の作成に当たり、京都大学経済学部 大西広助教授に全面的に御指導頂いた。記して感謝したい。

法をとった。具体的に、1971～94年の期首データは、資料Aの「期末貸借対照表勘定」の項目の純固定資産の1970～93年期末のデータをドル・ベースに転換して作成し、1955～70年の期首データは、資料Bの「国民資産・負債残高」の項目の純固定資産（①住宅、②住宅以外、③その他の構築物、④輸送機械、⑤機械器具等）の1954～69年期末のデータをドル・ベースに転換して作成した。なお1954年期首以前のデータは、 $D_t = 1 - (K_t - I_{t-1}) / K_{t-1}$ に従って推計した減価償却率 D の1956、57年の2年間の平均値0.07を用い、ベンチマークを1955年期首に設定して推計した。なお単位は十億円である。

2.2 アメリカ

資料Yに記載されている1946、51、56、61、66、71、76、81、86年期首（オリジナルデータでは期末）の資本ストックのデータを基準にしている。採用したデータは、'Net Stock of Fixed Reproducible Tangible Wealth in Current' の 'Private Business' から 'Residential' を差し引いたものである。この5年ごとのデータを基にした5次方程式を解くことによって、まず D の推計を行なう。例えば1946～51年であれば、

$$\begin{aligned} K_{47} &= (1-D)K_{46} + I_{46} \\ K_{48} &= (1-D)K_{47} + I_{47} \\ K_{49} &= (1-D)K_{48} + I_{48} \\ K_{50} &= (1-D)K_{49} + I_{49} \\ K_{51} &= (1-D)K_{50} + I_{50} \\ X &= 1-D \\ K_{46}X^5 + I_{46}X^4 + I_{47}X^3 + I_{48}X^2 + I_{49}X \\ &\quad + (I_{50} - K_{50}) = 0 \end{aligned}$$

得られた D の値を1945～50年の D の推計値として採用する。他の期間も同様に計算し、それぞれの期間ごとに表1に従って K の推計を行なった。なお1986～91年の D の推計値は、他の8期間の平均値とし、単位は十億ドルである。

表1 アメリカの資本ストック推計

期間	D の推計値	ベンチマーク期	ベンチマーク値
1945～50	0.054	1946	114.0
1951～55	0.066	1951	227.0
1956～60	0.068	1956	320.0
1961～65	0.078	1961	420.0
1966～70	0.027	1966	536.0
1971～75	0.012	1971	915.0
1976～80	0.013	1976	1570.0
1981～85	0.074	1981	2808.0
1986～91	0.050	1986	3822.0

2.3 フィリピン

a) ベンチマークの推計

フィリピンでは国富調査に該当するようなものが存在しないので、資本ストック構成要素のいずれかの単価を推計し、そこから全体を推し量するという方法を採用することにした。そしてその点では、"Philippine Statistical Yearbook" の1980年版に記載されている1976～80年の政府及び民間が建設した建造物の評価額と、同時期に建設され、かつ1980年に存在した政府及び民間の総建造物数のデータを利用し、まず1戸当たり建造物平均価格（1980年固定価格）を次式から推計した。

$$\begin{aligned} & \sum_{i=1976}^{1980} \left(\begin{array}{l} \text{政府及び民間が建設した} \\ \text{建造物評価額 (i年)} \end{array} \right) \\ & \times \left(\frac{\text{Pc (housing and repairs) 1980年}}{\text{Pc (housing and repairs) i年}} \right) \\ & \div \left(\begin{array}{l} \text{1980年に存在した政府及び民間の総建} \\ \text{造物の内1976～80年に建設されたもの} \end{array} \right) \\ & = 50086 \text{ ペン} \end{aligned}$$

そして次に同統計で示されている1980年に存在した政府及び民間の総建造物数を先の50086ペンに掛け合わせて、総建造物評価額を425772百万ペソと推計した。しかしこれはあくまでも建造物だけの数字であり、他の資本ストックが含まれていないので、この評価額に同統計の1984年版に記載されているフローの「総固定資本形成額（1980年）／総建

造物建設額 (1980年)] を掛け合わせて、ベンチマーク値774.7140十億ペソを推計した。なおこの値は1980年の期末残高であるが、処理の都合上これを1981年の期首残高の形に読み替えている。

b) 資本ストックの時系列データの作成

まず国内総支出 Y から国民所得 NI を差し引いて、減価償却 DEP の系列を作成し、求めた DEP を I から差し引いて新たに純投資 I' の系列を作成した。その際、1963年以前の I' の値が負になったので、1964年の DEP と Y の比率をとり ($DEP/Y=0.0821453$)、その値を1963年以前の Y に掛けて DEP を修正し、再び I から差し引いて I' とした。これを総合デフレーター PP (1981年基準に換算) で実質化し、フロー変数として K の推計を行なった。求めた K は、 PP で再び名目化している。

2.4 タイ

タイの場合、Industrial Census が数年に1度行なわれているが、調査対象企業が全数ではないので、幾つかの推計作業が必要となる。またこのセンサスからは、後述するように D が推計できるので、オリジナルデータはベンチマークと D の推計にのみ用い、他の期間は I のデータと D の固定値で延長するという方法を採用することにした。

a) ベンチマークの推計

ベンチマーク期を1950年と1993年の丁度中間時点に相当する1970年に設定し、1970年のデータが記載されている“Report of the 1971 Industrial Census Whole Kingdom”を用いて、以下の方法でベンチマーク値を推計した。

まず初めに、当センサスの‘Machinery and Equipment’の‘Fixed Assets’の評価額に[工業総従業者数 (1970年)/センサス対象事業所総従業者数 (1970年)] を掛け合わせて、全事業所を対象とした評価額を16542039千パーツと推計した。なお工業総従業者数のデータは、“Statistical Year-book Thailand”による。

ただしこの数字には、建造物、自動車等の他

の資本ストックが含まれていないので、上記の計算結果に[総固定資本形成額 (1970年)/Industrial Machinery and Appliances (1970年)] を掛け合わせて、1970年のベンチマーク値を推計した。ここで、Industrial Machinery and Appliances には equipment の一部が含まれていないので、その分過小な数字となっているが、他方非工業部門を含むので、工業 equipment 総額に対するおよそ過不足のない数字になっているものと思われる。なお推計された1970年期末のベンチマーク値は157.9460十億パーツであり、これを1971年期首の値に読み替えた。

b) 資本ストックの時系列データの作成

各年の I のデータが存在するので、以上で推計されたベンチマーク値に加えて D の数字があれば、 K の時系列データの作成が可能となる。ここでは、当センサスの総固定資本額 (Building and Other Construction, Machinery and Equipment, Vehicles) と総減価償却額との比率をとって、 $D=0.11$ を計算した。

2.5 インドネシア

1975～85年の資本ストックが S. J. Keuning [1991] によって推計されているため、その値を利用して他の期間の推計を行なうという方針を採用した。その際、各年の I のデータは判明しているので、 D をどう推計するかという点に問題が集約される。

その為には、まず TSP の CAPITL コマンドを使用し、小刻みに変化させた0～1の仮設的な D で1980年をベンチマーク期とした K の時系列データをそれぞれ推計し、それらの1975年の推計値と同年の Keuning の推計値が一致しないしは最も接近するような D の値を求める。結果、 $D=0.0073$ となり、この値を用いて1974年以前の K を推計した。

また他方、先に計算した各種 D に対応する1985年の K の推計値の中で、同年の Keuning の推計値に最も近いものを探し、それを1980年以降の D として採用した。結果、 $D=0.0385$ となり、この値を用いて1986年以降の K を推

計した。なお単位は十億ルピアである。

Q (1992~93)

III その他の変数の出所等について

3.1 推計人口

項目: Estimates of Midyear Population

単位: 千人

出所: JPN—J (1945~47), G (1948~91)

USA—H (1945~90), S (1991),

Y (1992~93)

PHI—UV

THA—H (1945~46), E (1947~63),

UV (1964~92)

INA—UV

インドネシアの1950, 51, 68, 69, 70年の欠損値は、前後の値の相加平均をとることによって推計した。

3.2 労働力人口

項目: Employment/General Level

単位: 千人

出所: JPN—G (1948~90), 労働大臣官房
政策調査部編『労働統計要覧』
(1991)

USA—H

PHI—R

THA—R

INA—R

3.3 国内総支出

項目: Gross Domestic Product

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—UV (1946~88), A (1989), D
(1990~91)

USA—Y

PHI—UV

THA—O (1946~48), UV (1949~92),
Bank of Thailand, "Thailand:
Economic Performance in 1994
and Outlook for 1995," 1995.
(1993)

INA—Z (1951~74), UV (1975~91),

3.4 民間最終消費支出

項目: Private final Consumption Expenditure

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—T (1946~54), B (1955~88),
A (1989~90), D (1991)

USA—Y (1945~84), Q (1985~91)

PHI—T (1946~56), UV (1957~69,
80~91), W (1970~79)

THA—W (1953, 55, 74~90), UV
(1956~73)

INA—U. N., "Statistics of National
Income and Expenditure"
(1951, 52), W (1960~67), Q
(1968~90)

タイの1951, 52, 54年, インドネシアの1953
~59年の値は、対 GDP 比に基づいて推計した
ものである。タイは0.7, インドネシアは0.91
をそれぞれ GDP に掛けて求めている。

3.5 政府最終消費支出

項目: Government final Consumption Expenditure

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—UV (1946~88), A (1989~90),
D (1991)

USA—H (1945~77), M (1978~91)

PHI—Z (1945), UV (1946~91)

THA—Z (1945~47), Q (1948~55),
UV (1956~90)

INA—Biro Pusat Statistik, "Statistik
Indonesia" (1950~56), UV
(1957~84), Q (1985~90)

3.6 財・サービスの輸出額

項目: External Trade/Value of Exports

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—K (1945~56), UV (1957~90),
D (1991), Q (1992~93)

USA—U. S. Department of Com-

merce, "Historical Statistics of the U. S.—Colonial Times to 1970—" (1945～47), Q (1948～93)

PHI—T (1945～47), Q (1948～56, 1992～93), UV (1957～91)

THA—T (1945～47), Q (1948～56), UV (1957～92), Asian Development Bank, "Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994," 1994. (1993)

INA—T (1946～49), Biro Pusat Statistik, "Statistik Indonesia" (1950～56), UV (1957～91), Q (1992～93)

すべて FOB (本船渡し値段) で表示されており, アメリカのデータは, 軍事援助を排除した値である。またフィリピンの全期間, タイの1957～90年, インドネシアの1964～91年のオリジナルデータはドル表示であったが, その時点での各為替レートを用いて各国通貨に換算している。なお異なる資料からのデータを接続する際に起こりがちな問題であるが, 項目もしくは分類が一致しているにもかかわらず, データのつながりが余り良くないことがある。ここではタイの1947年と48年の値が, そのまま接続するには不自然な印象を受ける。場合によっては対GDP比等を利用して若干修正する必要があるだろう。

3.7 財・サービスの輸入額

項目: External Trade/Value of Imports

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—K (1945～56), UV (1957～90), D (1991), Q (1992～93)

USA—U. S. Department of Commerce, "Historical Statistics of the U. S.—Colonial Times to 1970—" (1945～47), Q (1948～93)

PHI—T (1945～47), Q (1948～56, 1992～93), UV (1957～91)

THA—T (1945～47), Q (1948～56), UV (1957～92), Asian Development Bank, "Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994," 1994. (1993)

INA—T (1946～49), Biro Pusat Statistik, "Statistik Indonesia" (1950～56), UV (1957～91), Q (1992～93)

アメリカ (FOB) 以外はすべて CIF (運賃保険料込値段) で表示されており, 前述の輸出データと同様フィリピンの全期間, タイの1957～92年, インドネシアの1964～91年のオリジナルデータのドル表示は, その時点での各為替レートを用いて各国通貨に換算している。またタイの1947年と48年のデータの接続にも同様に留意しなければならないだろう。

3.8 総固定資本形成

項目: Gross Fixed Capital Formation

単位: 各国通貨 (十億)

出所: JPN—UV (1946～88), A (1989～91)

USA—U. S. Department of Commerce, "Historical Statistics of the U. S.—Colonial Times to 1970—" (1945～58), M (1959～91), Q (1992), U. S. Government Printing Office, "Economic Indicators" (1993)

PHI—UV (1946～90), The Economist Intelligence Unit, "Philippines Country Profile 1992-93" (1991), Q (1992～93)

THA—Constance M. Wilson, "Thailand: A Handbook of Historical Statistics," 1983. (1952～55), UV (1956～90), Q (1991), Asian Development Bank,

“Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994,” 1994. (1992), Bank of Thailand, “Thailand: Economic Performance in 1994 and Outlook for 1995,” 1995. (1993 ~94: 伸び率から推計)

I N A—Z (1951~58), Q (1959~64, 68~92), U V (1965~67), Asian Development Bank, “Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994,” 1994. (1993)

タイの1949~51年の値は、対 GDP 比に基づいて推計したものである。GDP に0.13を掛けて求めている。またアメリカは、住宅を除く民間設備投資のデータを採用している。

3.9 軍事支出

項目: Defense

単位: 各国通貨 (十億)

出所: J P N—大蔵省『財政統計』, 『財政金融統計月報』

U S A—“Business Statistics” (1945 ~58), M (1959~91), U. S. Government Printing Office, “Economic Indicators” (1992~95)

P H I—U V (1947~88), “The Military Balance 1990-91” (1989~90), Asian Development Bank, “Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994,” 1994. (1991~92), アジア経済研究所『アジア動向年報』(1993)

T H A—U V (1948~88), “The Military Balance 1990-91” (1989~90), Asian Development Bank, “Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994,” 1994. (1991~92), アジア

経済研究所『アジア動向年報』(1993)

I N A—Biro Pusat Statistik, “Statistik Indonesia” (1950~56, 1989~93), U V (1957~69, 73~88), T (1970~72)

日本のデータは、防衛関係費 (防衛支出金+防衛庁費) を採用している。またインドネシアの1973~79年のデータは、Armed Forces と Department Institution の2項目を足した値を採用している。

3.10 賃金 (製造業)

項目: Wages in Manufacturing/All Industries

単位: 各国通貨 (J P N—年収, U S A—週給, ASEAN—日給)

出所: J P N—H (1948~85), 労働省『毎月勤労統計調査』(1986~91)

U S A—H (1945~77), Y (1978~91), U. S. Government Printing Office, “Economic Indicators” (1992~93)

P H I—National Statistical Coordination Board, “Philippine Statistical Yearbook” (1949~51, 76~90), H (1952~75)

日本のデータは、『毎月勤労統計調査』に掲載されている「産業常用労働者の平均現金給与総額」の項目の事業所規模30人以上の製造業 Total の値を基準とした。また、アメリカの場合は、製造業の平均週稼得額のデータを採用しており、フィリピンの場合は、Non-Agriculture, Metro-Manila の日給を基準としている。なおタイとインドネシアについては、直接利用できる長期系列がなく、以下のように推計した。

a) タイ

タイの場合、推計の基準は、Bank of Thailand, “Annual Economic Report” に記載されている Central Area, Manufacturing Sector の平均賃金月額額の1988~91年の値で、これを25で

割って日給の推計値とした。後は、この前後の期間の伸び率さえ判明すれば延長可能となる。

具体的に、まず1975～87年の値は、“Statistical Handbook of Thailand”の各種データの伸び率を用いて1988年の賃金から推計した。そこで推計された1975年の値を基に、1971～74年の値を、資料Tのデータなどによる一人当り雇用者所得（一部推計）の伸び率を用いて推計し、更にそこで推計された1971年の値を基にして、1962～70年の値を、“Statistical Handbook of Thailand”の時間賃金データの伸び率を用いて推計した。最後に、1962年の推計値を基に、1950～61年の値を、人口一人当りの国民所得の伸び率を用いて推計した。

b) インドネシア

インドネシアの場合、Biro Pusat Statistik, “Statistik Indonesia”に記載されている1987年及び1988年の工業平均賃金を基準に、前後に延長することを試みた。

具体的に、まず1989年以降については、1988年の値を基準に、1991年までは人口一人当り国民所得の伸び率を用いて、更にその後1993年まではインドネシア国家開発庁数量研究チームのデータベースの賃金データの伸び率を用いて推計した。

また1978～86年の値は、1987年の値を基準に、“Statistik Indonesia”からは農業労働者の平均賃金しか得られなかったもので、やむなくそのデータの伸び率を用いて延長した。更に1964～77年の値は、以上で推計された1978年の値を基に、資料Tのデータによる一人当り雇用者所得（一部推計）の伸び率を用いて推計し、1964年の推計値を基に、1951～63年の値は、Biro Pusat Statistik, “Statistical Pocketbook of Indonesia”に記載されている「ジャワ島及び南、西スマトラ地域の農業労働者（既婚、子供二人）の最低賃金」の伸び率（一部推計）を用いて推計した。

3.11 関税収入（輸入）

項目：Major Components of Tax Revenue /

Customs Duties/Imports

単位：各国通貨（十億）

出所：JPN—K (1945～84), 大蔵省『財政統計』（1985～93）

USA—“Historical Statistics of the U. S.” (1945～57), “Business Statistics” (1958～60), T (1961～80), Y (1981～94)

PHI—T (1947～52), UV (1953～78), National Statistical Coordination Board, “Philippine Statistical Yearbook” (1979～91)

THA—T (1947, 48, 51, 52), UV (1953～86), Bank of Thailand, “Quarterly Bulletin” (1987～91), Bank of Thailand, “Thailand: Economic Performance in 1994 and Outlook for 1995,” 1995. (1992～93)

INA—UV (1948～84), Biro Pusat Statistik, “Statistik Indonesia” (1985～93)

アメリカの1945～57, 78～80年の値は、輸出関税を含むデータから推計した。またタイの1949, 50年の欠損値は、前後の値の相加平均をとることによって推計した。

3.12 資本収支

項目：Balance of Payments /

Direct Investment, nie

Portfolio Investment, nie

Other Capital, nie

単位：各国通貨（十億）

出所：JPN—Q

USA—Q

PHI—Q

THA—Q

INA—Q (1946～89), Asian Development Bank, “Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994,” 1994. (1990～

93)

いずれの国も上記の 3 項目を足し合わせた値を採用した。オリジナルデータがドル表示や SDR 表示となっている期間については、その時点でのそれぞれのレートを用いて各国通貨に換算している。

3.13 利子率

項目：Rates of Interest/Average Rates in percent per annum

単位：% (年利)

出所：JPN—日本銀行『本邦経済統計』(1945～51), J (1952～89), 日本銀行『経済統計月報』(1990～93)

USA—Y

日本のデータは全国銀行貸付平均を、またアメリカのデータはプライムレートをそれぞれ採用している。なおこれらに相当するデータが、フィリピン、タイ、インドネシアについては入手できなかった。

3.14 為替レート (対 US ドル)

項目：Exchange Rates/Market Rate

単位：各国通貨 (対 US ドル)

出所：JPN—H (1949～56), UV (1957～91), Q (1992～94)

PHI—H (1945～56), UV (1957～91), Q (1992～94)

THA—H (1946～56), UV (1957～92), Q (1993～94)

INA—T (1948～64, 91), UV (1965～90), Q (1992～94)

いずれの国も公定 (selling) を採用しているが、オリジナルデータにおいて同時期に 2 つの値が示されている場合には、その平均値を採用した。具体的にはフィリピンの 1959～61 年、インドネシアの 1949, 56, 62～64 年がそれに該当する。またインドネシアについては、1965 年 12 月にデノミネーションが行なわれ、1000 旧ルピア = 1 新ルピアに変更されたため、その影響が

為替レートにも反映されている。なおその他のデータについては、いずれも全期間を通じて新ルピアに統一されている。

3.15 消費者物価指数

項目：Consumer Price Index

単位：基準年 1980 年 = 100

出所：JPN—H (1946～56), UV (1957～90)

USA—Y

PHI—H (1945～56), UV (1957～73, 80～91), T (1974～79)

THA—H (1946～59), UV (1960～73, 80～91), T (1974～79)

INA—H (1948, 50～56), UV (1957～73, 80～91), T (1974～79)

アメリカ以外は、短期間の 5～6 本の系列を接続して 1 本の系列を作成した。具体的には、最新の系列が 1980 年を基準としていたため、それはそのまま採用し、それより 1 つ前の系列は、100 (最新の系列の基準年 1980 年の値) を 1980 年の値で割り、それをその系列のそれぞれの値にかけて接続するという作業を新しい系列から順に同じ方法で繰り返したわけである。その際、常に新しいデータを優先的に採用した。

3.16 卸売物価指数

項目：Wholesale Price Index

単位：基準年 1980 年 = 100

出所：JPN—H (1946～56), UV (1957～85), Q (1986～91)

USA—Y

PHI—H (1946～56), UV (1957～69, 80～91), T (1970～79)

THA—Z (1947～69), UV (1970～77), T (1978～88)

INA—H (1948～58), Q (1971～91)

アメリカは「農産物・加工食品・飼料」と「工業製品」の 2 系列のうち後者の系列を採用した。それ以外の国は、消費者物価指数と全く同様の作業を繰り返して系列を作成している。またインドネシアは、1959～70 年のデータが入

手できず、前半の系列は1953年が基準となっているが、これらは後述の総合デフレーター作成に一部利用されている。

3.17 国民所得

項目：National Income

単位：各国通貨（十億）

出所：JPN—H (1946～54), B (1955～90)

USA—Y (1946～92), U. S. Government Printing Office, "Economic Indicators" (1993)

PHI—U. N., "Statistics of National Income and Expenditure" (1946～49), T (1950～55), Q (1956～80, 88～93), X (1981～87)

THA—T

INA—W

3.18 貯蓄

項目：Savings

単位：各国通貨（十億）

出所：JPN—K (1946～64), A (1965～90)

USA—U. S. Department of Commerce, "Historical Statistics of the U. S.—Colonial Times to 1970—" (1945～58), Y (1959～90)

PHI—Asian Development Bank, "Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994," 1994. (1976～93)

THA—Asian Development Bank, "Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994," 1994. (1976～93)

INA—Asian Development Bank, "Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries 1994," 1994. (1976～93)

フィリピン、タイ、インドネシアの1975年以

前の期間については、国内総支出から民間最終消費支出、政府最終消費支出を差し引いて求めた。また日本の1946～64年のオリジナルデータは、それ以降基準が改訂されたので、旧基準値と新基準値の比率（1965～69年平均）を用いて新基準値に修正している。なお日本のデータは、資本調達勘定の貯蓄、アメリカのデータは民間総貯蓄をそれぞれ採用した。

3.19 GNPデフレーター

項目：GNP deflator

単位：基準年1980年=100

出所：JPN—N

USA—Y

PHI—不明

THA—Q

INA—"Asian Data Handbook"

アメリカ以外の国は、消費者物価指数、卸売物価指数と全く同様の作業を繰り返して系列を作成している。なおタイのデータには、GDPデフレーターを採用した。

3.20 総合デフレーター

このデータは、各国のGNP (GDP) デフレーターを基準に、卸売物価指数、消費者物価指数という優先順位で接続し、1本の系列にしたものを採用している。接続には各指数に適用されたものと同じ方法が用いられているが、基準年で接続する2つの系列のデータが重なっていない場合は、接続年で比率をとって代用している。各分析で実質データが要求された場合には、常にこの総合デフレーターを用いて名目データから換算した。なお基準年は共通して1980年である。

3.21 資本係数

資本ストックを国内総支出 (GDP) で除して求めている。当初は推計した資本ストックの妥当性を評価するための指標として用いるのが目的であったが、その長期変動にはある1つの非常に興味深い傾向、即ち「U字型変動」が各

国に共通して見て取れた。これは各種データの収集、推計過程における最も有益な fact finding であり、この点に関する若干の考察を次章で展開する。

3.22 減価償却率

減価償却率のデータは、前述した各国の資本ストックの推計過程でそれぞれ導き出されている。ここでは、ほぼ全期間にわたって減価償却率を一定として資本ストックを推計したタイ、インドネシア、インフレーションの影響が大きいフィリピンを除いて、日本とアメリカのデータのみを示した。

IV 若干の考察

4.1 資本係数の長期変動と産業構造変化仮説

各国の長期資本ストック推計から得られた資本係数の長期変動に興味深い傾向が見受けられたことについては既に触れたが、その共通の特徴である「U字型変動」を各国の産業構造変化、更には経済発展段階と関連づけて議論を展開してみたい。

データ収集、推計の対象となった日本、アメリカ、フィリピン、タイ、インドネシアの資本係数は、対象期間中いずれも「U字型変動」を示しているとの判断に至ったが、その形状にはやはり若干の違いが存在する。U字型の底をつく時期（ボトム）に注目して観察してみると、最も明確な動きを示しているのが日本、タイであり、当初ある程度高水準にあった資本係数が、多少の揺らぎはあるものの次第に低下して1961年、1974年にそれぞれ底をつき、再び上昇するという傾向にある。一方、フィリピンは、一見したところ単調な低下傾向にあるように見えるが、80年代に入ってから僅かに上昇傾向に転じており、特殊なU字型として認識することができる。同様にインドネシアも低下傾向にあり、近年最も低い水準を推移しているが、形状的には1982年頃までU字型を描いているという見方も可能であり、そのボトム期にあたる70年代前半をここでは重視したい。逆に、アメリカは、

一見したところ完全な上昇傾向にあるように見えるが、対象期間直前に既に底をついた後だと理解することで他国の動きと整合的にとらえることが可能だろう。この点については、クズネッツ [1968] の先行研究によるデータでもフォローされており、近代経済成長期（19世紀後半～第二次世界大戦直後）におけるアメリカの資本係数及び限界資本係数の長期変動を概観したところ、40年代から50年代にかけてのボトムの存在が明らかになっている。なお、これらの形状の違いが、以下で述べる構造変化や発展段階の差異に起因するものではなく、資本ストック推計上の問題に起因する「作為的な」傾向である可能性も全く否定はされ得ないが、現時点では各国で統一がなされていない資本ストックの構成要素や推計方法とその形状との間に明確な相関を見出すことは難しく、またその構成比も安定していることなどから、それらの違いが資本係数の変動に与える影響は、比較的軽微なものであると考えられる。

ところで、このU字型を描く資本係数のボトムの時期には、各国の経済発展段階が反映されている。ボトム期が早い順に各国を並べみると、アメリカ、日本、タイ、インドネシア、フィリピンとなり、ASEAN 3 国はほぼ同時期であるが、一般に発展段階が進んでいると認識されている順に各国を並べた場合と、概ね一致している。これらの国々は、近年のクロスセクションデータからも、それぞれの発展段階に見合った産業比率や産業別生産性の格差が示唆されており、発展段階に応じた産業比率の変化、換言すれば一種の産業構造変化と、それに伴う資本係数の変化をも同時に示唆していると言えるだろう。従って、資本係数が下降から上昇に転じた時期に何らかの構造変化が発生したと考えるのは、ごく自然の成り行きである。

そこで提示されるのが、資本係数の変動に関する「産業構造変化仮説」である。これは、資本係数のボトム期周辺で顕著な産業構造変化が起こり、1 国の経済全体に影響を及ぼしたとする仮説である。戦後という時期に特定されてい

ることから、例えば、日本のボトム1961年がまさに高度経済成長期に一致しているという事実が示すように、産業構造変化＝重化学工業化、それも先進工業国にとっては、確固とした科学技術と知識の蓄積に裏付けられた、極めて高度な重化学工業化であり、ハイテク化であったと言えるのではないだろうか。その影響は、当然ASEAN 諸国にも何らかの形で波及しているはずである。

この仮説をグラフレベルで実証するために、減価償却率、産業別 GDP 構成比（農林水産業、製造業、サービス業）、産業別就業者（農林水産業、製造業、サービス業）の3指標を時系列でグラフ化し、資本係数の変動と照合してみたところ、ボトム期周辺での構造変化を裏付けるような様々な事実が判明した。例えば、日本とアメリカの減価償却率は、ボトム期から十数年にわたって相対的に高水準にあり、構造変化に伴う旧設備の償却と新設備の導入の加速化を暗示するものとなっている。また、産業別 GDP 構成比や産業別就業者では、特に ASEAN 3 国において、今なお農林水産業が支配的であるものの、ボトム期と時期を同じくして製造業の伸びが著しく目立ってきていることなどが特徴としてあげられる。もちろんこれらはごく一部の例にすぎない。しかしながら、資本係数の動きは、産業の変容を体現しており、ボトム期で経済発展のアクセルを踏み込むような構造変化が起こったという想定は、以上の議論から十分な信憑性を持って提示され得るだろう。

4.2 産業構造変化モデル

ここで、前節で提示された「産業構造変化仮説」をベースに、産業構造の変化がいかにして資本係数の「U字型変動」を生み出したのか、その経路を明らかにするべく1つの試論を展開したい。

南 [1992] は、1次産業の資本係数が非1次産業のそれよりも大きく、また非1次産業をM産業（鉱工業、建設業、運輸・通信・公益事業）とS産業（金融・商業・サービス等）に分

類してみると、Mの資本係数がSのそれより大きいことに注目して、日本経済全体の資本係数の変動が、個別産業の資本係数の動きと各産業の比重の変化に依存しているとし、特に非1次産業の影響を強調している。この事実を各国に普遍的な現象としてとらえ、「産業構造変化仮説」に組み込むとどうなるか。

資本係数の低下期、1次産業（資本係数大）からM産業（資本係数小）へのシフトが徐々に起こり始め、それに伴う資本係数の低下傾向がまず存在した。一方、M産業自体の資本係数もまた低下傾向にあった。この理由は、コブ・ダグラス型生産関数をを想定することから導かれる3つの要因、即ち資本労働比率、資本生産性、労働生産性の動きから考えることができる。

1つの理由は、資本労働比率（ K/L ）の低下である。戦後、労働に対して資本が極端に不足していた状態から、経済の復興に伴って労働需要が高まり、 L が K を上回る伸びを示したとしても不思議ではない。

次に、資本生産性（ a ）の上昇である。大川 [1974, 1993] は、景気循環をこえて投資の高水準が続くこと、即ち資本蓄積率の著しい加速を「投資スパート」という概念でとらえているが、これをそのまま資本係数の低下期にあてはめることができる。実際、5年の移動平均をとった実質総固定資本形成成長率と総固定資本形成構成比（投資率）の動きを見ると、いずれもボトム期周辺までに高水準に達しており、強い投資意欲が働いていたことがわかる。館 [1991] は、日本の場合、この強い投資意欲が資本に体化した技術導入に役立ったことを指摘しているが、対象を国内に限定せず海外の先進工業諸国に目を向けることで、投資スパート期、つまり資本係数の低下期を、来るべき産業構造変化の準備段階とも言える資本に体化した技術導入期として位置付けることができる。その結果、資本に体化した技術進歩が顕著になり、 a の上昇につながった。

最後に、労働生産性（ b ）の上昇である。これは学習理論（learning by doing theory）に

る説明が可能である。(Stern [1991], Azariadis/Drazen [1990]) 資本に体化した技術進歩を経験することによって、労働者はより高度な技術を学び、身に付け、それが b の上昇をもたらしたと言える。

では、資本係数の上昇期は一体どう考えるのか。もしボトム期で重化学工業を中心とするM産業へのシフトが一気に加速されたのであれば、これまでの議論から資本係数はますます低下するはずである。しかし、産業の中心となったM産業自体の資本係数が上昇傾向に転じたため、そうはならなかった。この理由は2つの現象から考えられる。

1つは、低下期とは逆に K/L の上昇である。経済の発展に伴って労働市場が逼迫するようになり。今度は K が L の伸びを上回るようになったと考えられる。その一方で、特に先進工業諸国では、オイルショックによる原燃料価格の高騰を契機に、産業の省エネ化が進んだ。省エネ化はエネルギー集約型から資本集約型産業へのシフトを促進し、 K の増加をもたらす。また、吉川 [1992] は、日本のこの時期、機械を中心とする合理化投資によって産業の省力化が進んだとしており、労働集約型から資本集約型産業への合理化が、 K の増加のみならず L の減少をも引き起こした。

もう1つは、 a と b の上昇が鈍ったことである。資本に体化した最新技術も、一旦とりいれて自らのものにしてしまえば、その後 a はそれほど上昇しない。同様に、労働者も一旦技術を身に付けてしまえば、それ以上 b が急激に上昇することはないだろう。 b については、次なる段階の可能性として考えられる経済のサービス化を考慮すれば、経済全体としてむしろ低下しているかもしれない。

これらの議論をデータで確認したところ、まず、各国の K/L が、それぞれの資本係数と非常によく似た動きを示していることがわかった。ボトムの時期こそ多少のずれは存在しているが、上記の議論を十分に支持すると考えられる状況である。次に、産業別相対労働生産性および資

本生産性の長期時系列をとってみると、労働生産性は、製造業の場合、日本、フィリピン、タイが上記の議論を支持しているが、アメリカは顕著な変化が見られず、インドネシアはむしろ逆の動きを示していた。しかし、インドネシアは、サービス業の生産性の影響を強く受けているとも考えられ、この方向への更なる分析が必要とされている。また、資本生産性は、データの制約がかなり厳しい状況の下、アメリカにおいて上記の議論をある程度支持していると判断できた。

以上より、改めて資本係数の変動に関する「産業構造変化仮説」を主張したい。もちろんこの仮説は、1次産業や「M産業」「S産業」における資本係数の内部的変動も考慮するものであるから、単に狭い意味で「産業比率の変化」だけを原因とするものではないが、その内部的「構造変化」も含め、総じて生産力と生産技術に関わる歴史的な変化のトレンドが、その根本的な原因であったと理解することができよう。この意味で、「産業構造変化仮説」は、ある特定の「産業構造」(生産力と生産技術)から別の「産業構造」(生産力と生産技術)への発展を暗黙の内に主張しているのであって、そのためこの仮説は、「経済発展段階仮説」と言うこともできる。これらは、以上ではまだ言及し得ていない後発国に特有な工業化の加速(発展期間の「圧縮」)に伴ういくつかの諸論点を含め、今後更に多くのデータを利用してきめ細かく分析する必要のある極めて実証的な問題であるが、そのメカニズムが解明されれば、近い将来の、特に発展途上国の展望が大きく開ける可能性が期待できる。

参考資料

- A. 経済企画庁『国民経済計算年報』
- B. 経済企画庁『長期週及主要系列 国民経済計算報告—昭和60年基準—』, 1991年
- C. 経済企画庁『経済要覧』
- D. 経済企画庁経済研究所国民所得部編『季刊国民

経済計算]

- E. 国際連合統計局『世界人口年鑑』
- F. 総務庁『日本統計年鑑』
- G. 総務庁『労働力調査年報』
- H. 日本銀行『外国経済統計年報』
- I. 日本銀行『国際比較統計』
- J. 日本銀行『経済統計年報』
- K. 日本統計協会編／総務庁統計局監修『日本長期統計総覧』, 全5巻, 日本統計協会, 1987, 88年
- L. OECD 経済統計局編／吉富勝監修『OECD 経済統計 1960～1990』, 原書房, 1992年
- M. 『アメリカ経済白書』, 日本評論社
- N. 『完結 昭和国勢総覧』, 全4巻, 東洋経済新報社, 1991年
- O. B・R・ミッチェル／北村甫／斎藤眞著／中村宏監訳『マクミラン世界歴史統計』, 全3巻, 原書房, 1983, 84, 85年
- P. ペーター・フローラ編／竹岡敬温監訳『ヨーロッパ歴史統計 国家・経済・社会 1815～1975』, 全2巻, 原書房, 1985年
- Q. IMF, “International Financial Statistics”
- R. ILO, “Yearbook of Labor Statistics”
- S. U. N., “Monthly Bulletin of Statistics”
- T. U. N., “Statistical Yearbook”
- U. U. N., “Statistical Yearbook for Asia and the Far East”
- V. U. N., “Statistical Yearbook for Asia and the Pacific”
- W. U. N., “Yearbook of National Accounts Statistics”
- X. U. N., “National Accounts Statistics”
- Y. U. S. Department of Commerce, “Statistical Abstract of the United States”
- Z. “International Historical Statistics”

参考文献

- 大川一司『日本経済の構造—歴史的視点から—』, 勁草書房, 1974年
- 大川一司／小浜裕久『経済発展論 日本の経験と発展途上国』, 東洋経済新報社, 1993年
- 館龍一郎『日本の経済』, 東京大学出版会, 1991年
- 南亮進『日本の経済成長 第2版』, 東洋経済新報社, 1992年
- 吉川洋『日本経済とマクロ経済学』, 東洋経済新報社, 1992年
- Azariadis, C. /Drazen, A., “Threshold Externalities in Economic Development,” *The Quarterly Journal of Economics*, Vol. 105, Issue 2, May 1990.
- Keuning, S. J., “Allocation and Composition of Fixed Capital Stock in Indonesia: An Indirect Estimate Using Incremental Capital Value Added Ratios,” *Bulletin of Indonesian Economic Studies*, Vol. 27, No. 2, August 1991.
- Kuznets, S., *Modern Economic Growth: Rate, Structure, and Spread*, New Haven and London: Yale University Press, 1966. (塩野谷祐一訳『近代経済成長の分析 上・下』, 東洋経済新報社, 1968年)
- Stern, N., “The Determinants of Growth,” *The Economic Journal*, Vol. 101, No. 404, January 1991.

注) UとVは同じ資料がある時期から名称が変更になったものである。従って本文中のデータの出所でこれらの資料を示す場合には、同一のものとしてUVと表示した。

資本ストック (K)

	KJN	KUN	KPN	KTN	KIN
1945		102.0			
1946	13656.9	114.0	92.6546		
1947	12778.9	133.9	62.4683		
1948	12147.4	158.7	58.9923		
1949	11813.0	184.1	57.9515	40.0218	
1950	11609.1	205.1	56.4729	38.5054	
1951	11437.5	227.0	60.7204	37.5968	0.20097
1952	11760.9	247.2	55.5195	37.0481	0.19533
1953	12220.6	265.9	54.6031	36.6728	0.20916
1954	12935.2	284.9	51.7710	37.1388	0.23702
1955	13517.7	301.2	50.4885	37.7536	0.31789
1956	13738.3	320.0	51.9384	38.5007	0.30518
1957	15434.3	339.4	54.6448	39.5876	0.36142
1958	15987.2	357.4	56.2910	41.5790	0.57184
1959	16101.4	376.9	57.4447	43.2153	0.72054
1960	17473.7	397.7	61.1513	45.4146	0.88748
1961	19552.3	420.0	64.3857	48.5690	1.29184
1962	24024.9	435.8	68.8174	52.4464	3.52146
1963	26985.9	454.6	76.4794	58.3163	7.93332
1964	31029.5	474.8	82.0226	66.8635	17.00999
1965	35976.4	500.1	87.4825	74.0275	65.09950
1966	40159.3	536.0	94.8503	81.8705	745.96
1967	46882.3	605.9	102.2803	93.2287	2052.82
1968	55479.7	674.8	111.1408	107.9006	4735.78
1969	64376.8	748.6	119.5598	123.5085	5742.54
1970	77869.1	831.3	141.5009	140.6966	6754.10
1971	98085.5	915.0	162.3857	157.9460	7391.09
1972	116626.0	1015.7	176.8443	173.3439	9236.58
1973	149014.2	1129.6	212.1219	188.8831	13696.13
1974	208320.5	1266.1	284.7433	212.3499	21773.99
1975	261280.6	1416.5	319.2765	248.8304	26320.28
1976	287408.4	1570.0	365.6883	287.5891	32787.30
1977	331150.8	1736.8	414.3213	329.2243	40331.45
1978	364190.4	1937.4	473.3150	391.6396	49828.50
1979	404397.5	2186.7	572.8696	465.2093	71477.51
1980	470327.2	2484.7	649.2623	558.3963	102484.00
1981	526662.9	2808.0	774.7140	662.6927	121763.86
1982	564554.1	3010.2	894.0216	777.8464	146445.70
1983	597069.3	3201.2	1072.4403	884.4834	159720.48
1984	621385.7	3364.5	1728.6413	1005.6402	168989.25
1985	656485.1	3584.4	2072.7413	1133.6398	178820.36
1986	687381.1	3822.0	2145.3670	1249.2194	223978.19
1987	711898.3	4123.3	2300.1663	1350.4653	195382.48
1988	755382.0	4414.9	2554.2615	1498.2641	223590.63
1989	805937.2	4739.6	2823.6240	1740.7950	228820.59
1990	888226.8	5073.3	3295.8785	2099.7275	259545.73
1991	964331.0	5406.6	3984.9865		419052.50
1992					
1993					
1994					
1995					

推 計 人 口 (N)

	NJ	NU	NP	NT	NI
1945	72147	139928	18090	16737	
1946	75750	141389	18434	17041	
1947	78101	144126	18786	17969	
1948	79460	146631	19144	18508	74400
1949	81280	149188	19674	19063	75500
1950	82880	151683	19881	19635	76400
1951	84330	154360	20260	20224	77300
1952	85580	157028	20646	20831	78300
1953	86780	159636	21039	21456	79700
1954	88030	162417	21440	22099	81100
1955	89060	165270	22241	22762	81700
1956	89980	168903	22775	23445	83500
1957	90760	171984	23322	24148	87514
1958	91580	174882	25795	24873	89441
1959	92460	177830	26584	25619	91438
1960	93260	180684	27410	26388	93506
1961	94090	183756	28313	27180	95655
1962	94980	186656	29257	27995	97765
1963	95940	189417	30241	28835	100004
1964	96950	192119	30840	30080	102417
1965	98030	194345	31770	31030	104879
1966	98920	196371	32730	32000	107431
1967	99960	198456	33710	33000	110079
1968	101150	200575	34730	34040	112670
1969	102370	202686	35770	35110	115110
1970	103570	204870	36850	36220	117590
1971	104690	206603	37910	37380	118400
1972	106040	208302	38990	38580	121600
1973	108410	210035	40120	39790	124600
1974	109750	211785	41300	41020	127600
1975	111040	213570	42260	41870	130600
1976	111580	215130	43400	42960	131100
1977	112820	216729	46630	44090	133500
1978	113900	222590	45910	45100	135280
1979	114950	225060	47240	46260	144060
1980	115920	227740	48320	46720	146630
1981	116830	229940	49540	47740	149680
1982	117670	232170	50780	48740	152990
1983	118480	234300	52060	49730	156370
1984	119300	236340	53350	50710	159830
1985	120050	238470	54670	51680	163870
1986	120780	240660	56000	52650	166490
1987	121430	242820	57360	53430	170180
1988	122110	245050	58720	54330	173800
1989	122630	247350	60100	55210	174760
1990	123130	249970	61480	56080	179100
1991	123540	252690	62870	56920	179300
1992	124229	254057	64270	57760	186370
1993	124923	255432	65670	58580	189100
1994	125619	256813	68084	58929	190689
1995	126319	258204	69922	59605	194811

労働力人口 (L)					
	LJ	LU	LP	LT	LI
1945		53860	6118		
1946		57520	6234		
1947		60168	6353		
1948	34840	61442	6474		
1949	36440	62105	6653		
1950	36160	62208	6723		
1951	36600	62017	6851		
1952	37750	62138	6982		
1953	39700	63015	7115		
1954	40150	63643	7251		
1955	41940	65023	7521		
1956	42680	66552	7702		
1957	43630	66929	8199		
1958	43870	67639	8329		
1959	44330	68369	8575		
1960	45110	69628	8539		
1961	45620	70459	9095		
1962	46140	70614	9641		
1963	46520	71833	10039		
1964	47100	73091	10572		
1965	47870	74455	10322		
1966	48910	75770	10984		
1967	50580	77347	11526		
1968	50610	78737	11476		
1969	50980	80734	11235		
1970	51530	82771	11741		
1971	51860	84382	12246	16619	
1972	51990	87034	12834	16129	
1973	53260	89429	13450	17043	
1974	53100	91949	13885	17159	
1975	53230	93775	14143	18182	
1976	53780	96158	14238	18411	
1977	54520	99009	14323	20308	
1978	55320	102251	16668	21738	
1979	55960	104962	17794	21230	
1980	56500	106940	17154	22523	
1981	57070	108670	17810	20873	
1982	57740	110204	18614	21611	57803
1983	58890	111550	19366	22911	
1984	59270	113544	19368	23802	
1985	59630	115461	20327	24227	62457
1986	60200	117834	20926	26691	68338
1987	60840	119865	20795	27639	70402
1988	61660	121669	21497	29464	72518
1989	62700	123869	21849	30616	73425
1990	63840	124787	22532		75851
1991	65050	125303			
1992					
1993					
1994					
1995					

国内総支出 (Y)	YJN	YUN	YPN	YTN	YIN
1945		213.9			
1946	474	204.5	4.643	10.000	
1947	1309	223.3	5.964	16.000	
1948	2667	254.7	6.222	18.000	
1949	3376	253.8	6.196	22.199	
1950	3934	286.0	6.655	25.595	
1951	5528	329.0	7.415	27.595	0.066
1952	6101	348.4	7.576	29.040	0.082
1953	7156	370.3	8.111	32.706	0.086
1954	7426	370.0	8.283	31.312	0.095
1955	8255	402.9	8.820	39.457	0.125
1956	9339	422.9	9.537	42.500	0.145
1957	11198	443.7	10.866	45.448	0.171
1958	11517	453.5	11.738	47.171	0.180
1959	13388	494.3	12.430	50.446	0.320
1960	16072	509.4	13.390	55.816	0.423
1961	19346	526.6	14.912	59.969	0.591
1962	21243	567.7	15.615	65.307	1.547
1963	24798	598.7	19.048	68.962	3.209
1964	29030	638.9	20.062	74.667	7.133
1965	32055	695.4	21.963	84.303	24
1966	36921	764.5	24.366	101.375	316
1967	43673	809.0	27.267	108.294	848
1968	51744	887.2	30.308	116.774	1994
1969	59858	958.3	33.804	128.566	2718
1970	70890	1007.0	41.239	136.060	3340
1971	80632	1096.4	50.120	144.607	3672
1972	92306	1209.6	56.075	164.626	4564
1973	112420	1342.5	71.786	216.543	6753
1974	134169	1456.5	99.638	268.973	10708
1975	148031	1567.4	114.603	297.210	12643
1976	165851	1764.0	133.154	337.640	15476
1977	184460	1988.6	155.631	393.030	19011
1978	202638	2245.6	179.284	469.950	22458
1979	218616	2489.4	218.616	556.240	31023
1980	240176	2699.8	264.650	658.510	45446
1981	257363	3018.7	305.258	760.200	54027
1982	270601	3139.7	340.597	820.000	59633
1983	281767	3411.8	384.096	910.050	77676
1984	300543	3831.1	540.466	973.410	89885
1985	321419	4092.8	612.684	1014.400	96997
1986	334609	4329.0	627.129	1095.370	102683
1987	348425	4630.3	708.368	1253.150	124817
1988	371429	4947.8	825.900	1506.980	142105
1989	396197	5250.8	925.200	1857.000	167185
1990	424537	5522.2	1077.200	2191.100	195597
1991	451297	5722.9	1248.000	2519.600	227450
1992	463145	6020.2	1351.600	2833.300	259884
1993	465972	6343.3	1474.500	3170.500	329776
1994	469240	6738.4	1688.500	3601.600	377354
1995					

民間最終消費支出 (C H)

	CHJN	CHUN	CHPN	CHTN	CHIN
1945		119.6			
1946	333.0	143.9	4.053		
1947	915.0	161.9	5.221		
1948	1741.0	174.9	5.194		
1949	2261.0	178.3	5.594		
1950	2382.0	192.1	5.533	17.917	
1951	3000.0	208.1	6.371	19.317	0.069041
1952	3651.0	219.1	6.479	20.328	0.078026
1953	4311.0	232.6	6.816	24.300	0.078260
1954	4670.0	239.8	6.960	21.918	0.086450
1955	5501.9	257.9	7.501	25.100	0.11375
1956	6061.3	270.6	7.873	29.400	0.13195
1957	6788.4	285.3	8.832	34.470	0.15561
1958	7277.1	294.6	9.419	35.758	0.16380
1959	8150.8	316.3	9.615	37.835	0.29120
1960	9395.4	330.7	10.492	40.328	0.3
1961	11030.9	341.1	11.430	43.861	0.4
1962	12635.4	361.9	12.286	47.041	1.2
1963	14772.4	381.7	13.737	50.101	2.7
1964	17028.1	409.3	16.050	53.613	5.8
1965	19239.2	440.7	17.514	58.574	20.9
1966	22142.1	477.3	19.252	66.663	303.3
1967	25405.1	503.6	21.276	75.231	786.0
1968	28973.6	552.5	22.626	80.883	1854
1969	33299.8	597.9	24.369	86.504	2360
1970	38332.5	640.0	29.552	92.429	2693
1971	43230.0	691.6	35.565	99.079	2833
1972	49900.9	757.6	39.922	110.254	3402
1973	60307.8	837.2	48.241	138.034	4791
1974	72912.1	916.5	67.202	178.028	7259
1975	84762.7	1012.8	76.165	198.514	8745
1976	95783.7	1129.3	87.120	225.044	10464
1977	107076.2	1257.2	102.626	260.506	12458
1978	117923.1	1403.5	118.846	300.470	13850
1979	130077.9	1566.8	144.143	353.309	19514
1980	141324.3	1732.6	178.119	438.620	27503
1981	149996.7	1915.1	206.942	499.620	32293
1982	160833.5	2050.7	234.486	540.680	37924
1983	169687.4	2234.5	268.188	598.600	47063
1984	178631.3	2430.5	403.431	635.940	54067
1985	188759.5	2667.4	469.133	662.660	57201
1986	195968.5	2850.6	474.991	705.660	63355
1987	204585.3	3052.2	526.081	794.620	71989
1988	215122.0	3296.1	603.000	900.660	81045
1989	228483.2	3523.1	649.300	1036.600	88752
1990	243628.0	3748.4	767.100	1223.900	106312
1991	255084.0	3906.4	916.400	1383.700	125035
1992	264824.0	4136.9	1019.200	1540.300	135880
1993	270919.0	4378.2	1122.500	1716.800	183531
1994	277677.0	4628.4	1258.800	1955.900	213256
1995					

政府最終消費支出 (G)

	GJN	GUN	GPN	GTN	GIN
1945		82.9	0.213	0.425	
1946	55	30.5	0.360	0.620	
1947	102	28.4	0.406	1.035	
1948	282	34.5	0.402	1.662	
1949	394	40.2	0.450	2.171	
1950	435	39.0	0.476	2.566	0.008726
1951	521	60.5	0.540	3.359	0.010625
1952	682	76.0	0.600	4.374	0.015025
1953	768	82.8	0.631	5.968	0.015659
1954	846	75.3	0.654	5.860	0.015391
1955	907	75.6	0.718	5.014	0.016317
1956	945	79.0	0.800	4.400	0.020015
1957	1041	86.5	0.810	4.188	0.0256
1958	1110	93.5	0.871	4.224	0.0353
1959	1210	97.2	0.939	4.187	0.0444
1960	1398	99.6	1.039	5.469	0.0605
1961	1626	108.0	1.175	5.339	0.0885
1962	1931	118.0	1.380	5.833	0.1221
1963	2320	123.7	1.637	6.022	0.3298
1964	2554	129.8	1.898	7.478	0.6813
1965	2949	138.4	2.104	8.334	2.5263
1966	3329	158.7	2.274	9.288	28.6100
1967	3734	180.2	2.542	10.360	87.5000
1968	4277	198.7	2.833	12.736	156
1969	4925	207.9	3.287	14.058	199
1970	5827	218.9	3.521	15.620	293
1971	6421	233.7	4.273	16.969	341
1972	7537	253.1	5.260	17.885	414
1973	9336	269.5	6.231	21.239	716
1974	12240	302.7	8.996	25.825	841
1975	14890	338.4	10.945	30.960	1254
1976	16417	359.5	14.050	37.080	1590
1977	18243	394.0	14.489	41.680	2077
1978	19753	403.6	16.564	53.600	2659
1979	21486	448.5	18.108	66.940	3733
1980	23568	507.1	21.191	81.430	4688
1981	25585	561.1	24.792	96.980	5788
1982	26796	607.6	29.215	110.160	6832
1983	27996	652.3	29.481	118.570	8077
1984	29449	700.8	35.567	130.100	8353
1985	30685	772.3	44.044	142.920	10893
1986	32388	833.0	48.441	144.590	11329
1987	32974	881.5	58.472	147.410	11764
1988	34184	918.7	73.100	156.700	12756
1989	36275	975.2	88.200	176.800	15698
1990	38807	1043.2	108.800	206.800	17573
1991	41232	1099.3	123.900	233.300	20785
1992	43258	1125.3	130.500	282.700	24731
1993	44666	1148.4	149.100	325.700	29757
1994	46108	1175.3	168.300	364.100	31014
1995					

財・サービスの輸出額 (E X)

	EXJN	EXUN	EXPN	EXTN	EXIN
1945	32.76	9.897	0.0010	0.0897	
1946	37.08	9.775	0.1280	0.4486	0.000155
1947	62.64	15.369	0.5358	0.9669	0.000347
1948	92.88	12.666	0.6269	3.0502	0.001040
1949	183.60	12.074	0.4995	3.6395	0.001478
1950	295.86	10.000	0.6670	4.8331	0.002952
1951	488.88	13.976	0.9347	5.9754	0.004908
1952	459.30	13.209	0.7560	4.7352	0.010656
1953	460.02	12.271	0.8711	4.5504	0.009576
1954	587.74	12.860	0.8759	4.5091	0.009876
1955	725.57	14.302	0.8761	6.5239	0.010776
1956	902.36	17.345	0.9132	7.4789	0.010536
1957	1028.02	19.518	0.8687	7.6285	0.021665
1958	1034.86	16.377	0.9930	6.5199	0.023958
1959	1241.40	16.416	1.2004	7.6072	0.033516
1960	1452.91	19.635	1.5736	8.6251	0.037668
1961	1532.58	20.190	1.3651	10.0122	0.035311
1962	1760.91	20.986	2.1740	9.6281	0.072277
1963	1973.62	22.467	2.8430	9.7114	0.230939
1964	2390.94	25.831	2.9012	12.3522	0.79
1965	3050.33	26.751	3.0044	12.9563	1.59
1966	3543.80	29.490	3.2300	14.2760	52.94
1967	3778.96	31.030	3.2285	14.1440	117.11
1968	4640.08	34.063	3.3692	13.6568	202.40
1969	5721.22	37.332	3.3671	14.8470	236.47
1970	6908.12	42.659	6.8267	14.9100	376.75
1971	7561.18	43.549	7.0711	17.3928	511.94
1972	8640.20	49.199	7.4758	22.6253	737.75
1973	10340.40	70.823	12.3072	31.8539	1332.48
1974	16716.34	97.908	19.2163	50.2571	3081.91
1975	17042.37	107.191	17.0250	48.4908	2947.33
1976	19683.19	114.800	18.9837	60.7920	3546.59
1977	19318.32	121.150	23.0773	71.0328	4504.00
1978	18982.06	143.770	25.0994	83.0893	7276.88
1979	24699.89	182.030	33.8871	107.9810	9774.93
1980	26351.84	220.790	43.6316	134.1982	15016.65
1981	33428.32	233.740	46.3710	161.8740	16206.26
1982	32644.09	212.280	45.5566	159.7350	15450.98
1983	34056.31	200.540	68.4600	146.4640	21019.12
1984	42713.87	217.890	104.2142	201.2630	23507.71
1985	35224.44	218.820	87.6712	189.7480	20910.38
1986	33276.24	227.160	97.9281	229.7872	24295.01
1987	28309.16	254.120	117.4992	292.1658	28274.40
1988	33339.55	322.430	150.0629	399.5492	33268.09
1989	37823.00	362.160	168.9000	516.3000	42505.00
1990	42457.00	389.310	211.1000	589.8000	51953.00
1991	42359.00	416.910	241.6000	725.6000	62264.00
1992	43011.00	440.350	248.4000	824.6000	76385.00
1993	40200.00	458.720	303.0000	935.9000	85296.00
1994	40470.00		350.1000	1137.6000	94537.00
1995	41534.00				

財・サービスの輸入額 (IM)

	IMJN	IMUN	IMPN	IMTN	IMIN
1945	80.64	4.186	0.0579	0.11	
1946	110.16	4.997	0.5919	0.56	0.000281
1947	189.36	5.824	1.0354	1.11	0.000778
1948	246.24	7.215	1.3029	2.85	0.001134
1949	325.80	6.712	1.2987	4.14	0.001574
1950	351.42	8.984	0.7578	4.65	0.001632
1951	719.80	11.101	1.1764	5.85	0.003312
1952	731.70	10.820	1.0231	5.68	0.010800
1953	869.53	11.009	1.0981	6.02	0.008712
1954	865.56	10.372	1.1766	6.67	0.007176
1955	891.54	11.564	1.3279	7.29	0.007200
1956	1165.38	12.903	1.1457	7.56	0.009804
1957	1540.95	13.413	1.2356	8.51	0.018235
1958	1090.97	13.387	1.2640	8.29	0.016486
1959	1293.12	15.690	1.3081	9.03	0.017348
1960	1609.13	15.074	1.8606	9.58	0.025881
1961	2102.06	14.758	1.8522	10.18	0.035670
1962	2019.17	16.462	2.5595	11.27	0.070458
1963	2438.43	17.205	2.6858	12.71	0.166764
1964	2844.19	18.748	3.3958	14.16	0.74
1965	2948.19	21.428	3.4963	15.33	1.56
1966	3452.09	25.618	3.7339	18.34	41.08
1967	4220.84	26.889	4.6048	22.05	114.26
1968	4645.45	33.252	5.0288	23.98	198.28
1969	5375.59	36.043	4.9423	27.01	216.25
1970	6751.85	39.952	7.7816	27.15	340.51
1971	6205.34	45.563	8.5330	26.96	457.75
1972	7092.63	55.583	9.6350	31.06	648.23
1973	10727.92	69.476	12.1320	41.76	1132.54
1974	18695.11	100.250	24.5400	64.05	1594.43
1975	17664.98	96.120	28.1700	66.91	1979.55
1976	18972.56	120.680	29.2891	72.87	2354.30
1977	16991.28	147.690	31.5126	94.64	2585.45
1978	15439.56	176.050	37.9627	109.72	4181.25
1979	26527.60	210.290	48.7568	146.82	4515.65
1980	28526.37	245.260	63.0420	190.06	6792.92
1981	31509.03	260.980	69.5278	228.87	8547.17
1982	31004.02	243.950	75.7717	196.60	11667.12
1983	29348.22	258.050	111.6640	236.60	16253.89
1984	34280.67	325.730	127.0963	282.31	14909.27
1985	25960.74	336.530	103.8848	246.30	11541.38
1986	20111.51	365.440	110.7388	239.80	17588.24
1987	18465.10	406.240	148.5952	324.03	20410.50
1988	23577.75	440.950	186.1061	511.99	22932.29
1989	28981.00	477.300	243.0000	662.70	31171.00
1990	33854.00	498.340	318.0000	844.40	38601.00
1991	31900.00	490.980	353.2000	958.80	50946.00
1992	29527.00	536.450	393.7000	1033.20	61376.00
1993	26824.00	590.100	511.3000	1166.60	70337.00
1994	28051.00	668.870	596.6000	1369.00	78383.00
1995	31530.00				89780.00

総固定資本形成 (I)

	IJN	IUN	IPN	ITN	IIN
1945		17.5			
1946	78	26.1	0.258		
1947	263	32.0	0.530		
1948	516	34.0	0.645		
1949	623	30.9	0.599	2.886	
1950	641	33.2	0.485	3.327	
1951	1124	35.2	0.491	3.587	0.0039
1952	1283	35.0	0.486	3.700	0.0049
1953	1570	36.5	0.559	4.500	0.0078
1954	1488	35.1	0.563	4.700	0.0074
1955	1650	38.2	0.624	4.900	0.0077
1956	2231	41.2	0.777	5.322	0.0080
1957	3097	41.0	1.366	6.346	0.0076
1958	3031	43.8	1.331	6.210	0.0083
1959	3798	46.5	1.551	6.953	0.024
1960	5124	49.2	1.535	8.150	0.031
1961	6785	48.6	2.399	9.220	0.048
1962	7256	52.8	2.710	11.639	0.075
1963	8101	55.6	3.283	14.962	0.263
1964	9404	62.4	4.046	14.519	0.862
1965	9767	74.1	4.342	15.986	1.6
1966	11344	84.4	4.533	20.364	14.3
1967	13965	85.2	5.743	24.927	67.9
1968	17328	92.1	6.092	27.477	185
1969	20939	102.9	6.333	30.774	317
1970	24793	106.7	7.600	32.726	455
1971	27637	111.7	8.154	32.772	580
1972	31524	126.1	8.831	34.607	857
1973	40938	150.0	11.049	44.244	1208
1974	46694	165.6	18.645	59.839	1797
1975	48017	169.0	27.800	66.130	2572
1976	51877	187.2	32.753	73.270	3205
1977	56177	223.2	36.322	98.630	3826
1978	62384	274.5	42.333	116.650	4671
1979	70248	326.4	53.920	144.360	6704
1980	75821	353.8	67.993	165.720	9485
1981	78908	410.0	79.285	188.050	17324
1982	79735	413.7	86.026	192.200	17406
1983	78881	400.2	95.254	218.450	22261
1984	83251	468.9	100.095	238.620	23543
1985	88040	504.0	89.974	240.280	27204
1986	91310	500.3	80.817	238.660	29025
1987	99160	497.8	101.800	296.350	39146
1988	111074	530.8	126.400	407.340	44810
1989	122766	540.0	192.700	642.900	58831
1990	136733	546.5	249.000	881.800	70705
1991	143429	515.4	250.100	1042.700	79180
1992	142207	525.9	282.800	1112.700	88825
1993	138815	591.6	358.400	1241.000	
1994	134127		418.800	1412.300	
1995					

軍事支出 (ME)					
	MEJN	MEUN	MEPN	METN	MEIN
1945		67.7			
1946	0	25.5			
1947	0	18.1	0.0251		
1948	0	15.1	0.0554	0.2187	
1949	0	16.4	0.0601	0.2784	
1950	0	16.1	0.1019	0.2975	0.001550
1951	0	29.6	0.1253	0.5122	0.003269
1952	104.00	39.8	0.1590	0.7483	0.003032
1953	157.00	40.6	0.1600	0.9400	0.003892
1954	155.00	39.2	0.1480	1.0220	0.003627
1955	136.00	37.6	0.1660	0.8290	0.003937
1956	134.00	38.3	0.1630	0.8170	0.004379
1957	153.00	41.9	0.1810	1.5670	0.006051
1958	151.00	42.4	0.1840	1.3900	0.011085
1959	157.00	46.4	0.1900	1.4200	0.014071
1960	163.00	45.3	0.1970	1.3780	0.0253
1961	183.00	47.9	0.2060	1.0800	0.0337
1962	217.00	52.1	0.2760	1.5700	0.0598
1963	245.00	51.5	0.2980	1.6090	0.0972
1964	281.00	50.4	0.2250	1.7450	0.1952
1965	307.00	51.0	0.2490	1.8770	1.0091
1966	347.00	62.0	0.2900	2.0550	61.4
1967	385.00	73.4	0.3450	2.4370	51.8
1968	435.00	79.1	0.3850	2.9900	71.1
1969	499.00	78.9	0.4580	3.6380	90.4
1970	594.00	76.8	0.5430	4.1600	109.7
1971	694.00	74.1	0.6020	5.2020	107.4
1972	813.00	77.4	0.8550	5.6670	119.3
1973	961.00	77.5	1.9410	5.9500	167.0
1974	1234.00	82.6	2.9300	7.1040	222.0
1975	1397.00	89.6	3.8120	7.8700	385.0
1976	1531.00	93.4	4.6140	9.7460	590.0
1977	1714.00	100.9	4.9240	12.5150	745.0
1978	1881.00	108.9	4.8630	14.4550	851.0
1979	2080.00	121.9	5.2400	19.2350	1480.0
1980	2272.00	142.7	5.1150	27.0190	1461.0
1981	2465.00	167.5	5.5260	29.1430	1811.0
1982	2595.00	193.8	5.5520	33.6520	1881.0
1983	2786.00	214.4	6.1060	34.9440	1924.0
1984	2974.00	233.1	6.3410	37.8640	2174.0
1985	3202.00	258.6	7.6100	43.7990	2203.0
1986	3336.00	276.7	11.5870	42.0550	2315.0
1987	3478.00	292.1	12.5490	42.4210	2247.0
1988	3692.00	295.6	16.7880	43.9840	2374.0
1989	3793.90	300.0	19.7700	47.8300	2695.5
1990	4582.60	299.3	22.6900	57.4200	3041.6
1991	4776.82	273.3	24.9400	66.4600	3478.1
1992	4593.60	298.4	26.3200	83.1300	3822.0
1993	4427.98	291.1	28.9300		4303.3
1994		281.5			
1995		270.3			

賃	金 (W)				
	WJN	WUN	WPN	WTN	WIN
1945		44.39			
1946		43.82			
1947		49.97			
1948	52548	54.14			
1949	90192	54.92	4.87		
1950	109596	59.33	4.88		0.02
1951	140496	64.71	4.57	15.96	0.02
1952	162192	67.97	4.64	16.32	0.02
1953	183864	71.69	4.75	17.84	0.02
1954	195696	71.86	4.77	16.67	0.02
1955	200604	76.52	4.77	20.31	0.03
1956	220164	79.99	4.79	21.25	0.03
1957	231108	82.39	5.32	22.07	0.03
1958	230160	83.50	4.94	22.30	0.04
1959	249504	89.47	5.02	23.12	0.04
1960	271560	89.72	5.02	24.88	0.05
1961	297432	92.34	5.00	25.94	0.06
1962	327108	96.56	5.06	27.35	0.12
1963	362448	99.63	5.21	30.99	0.16
1964	397068	102.97	5.30	33.31	0.35
1965	433272	107.53	5.46	33.31	1.12
1966	486120	112.34	5.73	29.04	14.4
1967	546816	114.90	6.00	30.40	36
1968	632388	122.51	6.48	31.79	80
1969	741060	129.51	6.82	33.03	99
1970	857364	133.73	7.25	32.51	117
1971	972120	142.44	7.62	39.70	131
1972	1123524	154.69	8.00	39.96	158
1973	1395252	166.06	8.00	45.54	224
1974	1757568	176.40	8.82	55.95	344
1975	1964748	189.51	10.65	59.98	391
1976	2202684	207.60	12.09	65.78	460
1977	2409048	226.89	14.40	72.07	542
1978	2574900	249.27	15.74	78.98	617
1979	2733036	269.34	20.48	86.58	770
1980	2934852	288.62	27.39	87.34	1171
1981	3116748	318.00	31.37	104.07	1440
1982	3234996	330.26	31.82	117.19	1679
1983	3349272	354.08	34.22	117.89	1901
1984	3507060	374.03	48.47	187.75	2108
1985	3594372	386.37	57.08	195.28	2341
1986	3664968	396.01	57.08	180.70	2522
1987	3758040	406.31	58.27	195.28	2647
1988	3823956	418.81	69.33	209.72	2800
1989	4039776	429.68	82.88	214.40	3282
1990	4224240	441.86	92.83	242.75	3781
1991	4040220	455.03	118.00	257.50	4387
1992		469.86	117.99	298.20	4641
1993		486.04	119.41	319.29	6259
1994					
1995					

関 税 収 入 (CD)

	CDJN	CDUN	CDPN	CDTN	CDIN
1945	0.008	0.311			
1946	0.015	0.381			
1947	0.086	0.432	0.0168	0.2448	
1948	0.261	0.368	0.0245	0.3329	0.0001425
1949	0.901	0.336	0.0286	0.4295	0.0002020
1950	1.626	0.369	0.0256	0.5260	0.0005445
1951	12.441	0.546	0.0261	0.6226	0.0014042
1952	21.221	0.481	0.0252	0.8350	0.0013971
1953	30.260	0.536	0.0350	1.0470	0.0012952
1954	24.407	0.492	0.0450	1.1450	0.0009950
1955	26.973	0.530	0.1130	1.2960	0.0011056
1956	46.181	0.616	0.2130	1.4130	0.0018722
1957	51.366	0.660	0.2620	1.4900	0.0018
1958	51.286	0.700	0.2430	1.6220	0.0017
1959	80.820	0.890	0.3280	1.8060	0.0019
1960	109.782	0.910	0.3250	2.0610	0.0028
1961	139.119	0.925	0.3740	1.7810	0.0050
1962	148.366	1.105	0.3890	2.5040	0.0042
1963	191.336	0.925	0.4360	2.7300	0.0125
1964	219.524	1.252	0.3970	2.8620	0.034
1965	221.977	1.442	0.3870	2.7790	0.052
1966	255.709	1.767	0.5050	3.2000	3.7
1967	264.096	1.901	0.5470	4.2300	16.9
1968	271.496	2.038	0.5860	4.8110	43.3
1969	326.680	2.319	0.6160	5.3050	73.5
1970	381.524	2.430	0.8640	5.3940	92.8
1971	350.910	2.591	1.0890	5.1850	69.4
1972	355.520	3.287	1.4380	5.8040	73.2
1973	466.514	3.188	2.9030	6.3660	128.2
1974	355.772	3.334	3.7740	8.5630	160.6
1975	373.329	3.676	5.2380	8.2700	174.0
1976	506.933	4.074	4.3910	9.4990	257.4
1977	524.846	4.620	4.2680	12.4580	286.9
1978	538.177	5.196	7.3780	14.6830	295.3
1979	698.413	5.732	8.5290	17.2860	316.8
1980	646.883	6.280	9.4380	19.4630	448
1981	681.210	8.083	9.4250	21.8960	536
1982	689.267	8.854	11.8090	20.1830	522
1983	640.041	8.655	16.2250	28.0140	557
1984	692.118	11.370	15.4480	29.6920	530
1985	636.900	12.079	15.7850	30.7420	607
1986	554.600	13.327	16.8590	31.1060	960
1987	639.100	15.085	25.9770	40.0020	938
1988	738.200	16.198	25.0110	58.6640	1192
1989	804.900	16.334	38.3750	71.1730	1587
1990	864.000	16.707	45.3830	93.2180	2486
1991	850.000	15.949	64.9460	82.8090	2574
1992	915.400	17.359	72.8790	82.1180	3041
1993	880.800	18.802	81.9820	102.3180	2902
1994		19.198			
1995					

資本収支 (BC)

	BCJN	BCUN	BCPN	BCTN	BCIN
1945					
1946	8.06	-3.606	0.1010	0.1206	0.000205
1947	1.98	-5.402	0.2200	-0.0249	-0.000045
1948	1.30	-2.602	0.0770	-0.0279	-0.000036
1949	-6.30	-1.575	-0.0350	-0.2234	0.000128
1950	2.13	-0.579	0.0960	-0.0101	0
1951	11.47	-2.212	0.0030	-1.0946	0.000032
1952	-28.61	-1.789	0.0400	0.8737	0
1953	-78.40	-1.343	0.0980	0.2256	0.000068
1954	4.44	-1.206	0.0540	0.0628	-0.001545
1955	48.49	-0.826	0.2130	0.3722	-0.000170
1956	7.07	-3.002	0.0377	0.0103	0.001858
1957	221.36	-5.486	0.1893	0.3260	0.001566
1958	-120.86	-1.149	0.0380	0.7005	-0.003485
1959	-150.29	0.831	0.0032	0.3115	-0.000684
1960	-63.02	-1.819	0.0390	-0.5454	0.002733
1961	348.41	-2.845	0.1050	-0.7976	0.020832
1962	15.76	-2.279	-0.1877	0.2084	0.027661
1963	266.07	-4.031	-0.0899	0.6877	0.079348
1964	168.40	-5.835	-0.1329	0.2083	0.145390
1965	-317.59	-4.889	-0.2502	-0.3124	0.463680
1966	-437.90	-3.252	-0.3393	-1.8883	7.176
1967	63.69	-5.751	0.1297	2.9328	49.808
1968	-91.57	0.837	1.4069	2.2727	59.001
1969	-540.99	4.030	1.2450	3.1080	65.372
1970	-420.90	-12.821	1.5561	3.4440	99.620
1971	1343.88	-20.831	1.6847	2.2039	196.420
1972	-1296.98	-3.118	1.9236	4.0667	271.659
1973	-969.75	-9.869	1.4471	6.5889	309.881
1974	1832.31	-8.585	6.2407	10.9033	171.229
1975	143.63	-26.908	8.0505	9.2412	141.847
1976	-2.64	-25.230	8.8937	10.9956	711.310
1977	-1202.40	-18.510	7.2914	21.3180	456.500
1978	-1506.20	-30.620	15.7784	27.7508	1073.125
1979	-1634.75	-14.530	15.7007	40.3499	542.982
1980	3832.64	-39.050	24.8444	42.1677	837.672
1981	-343.04	-30.220	19.3438	57.0170	1198.484
1982	-3807.00	-25.450	26.1070	29.7390	3890.424
1983	-4950.50	31.050	-5.4460	45.2180	6017.676
1984	-9182.73	81.120	15.4326	69.6941	3712.818
1985	-10732.77	108.180	6.7176	40.9877	2004.750
1986	-11690.67	95.780	3.6954	-3.4230	6854.457
1987	-5603.20	109.370	7.3840	26.6243	5641.350
1988	-8333.79	103.830	12.1851	97.2497	3873.978
1989	-6877.96	66.680	30.3838	169.5283	5243.646
1990	-2894.98	18.320	57.5960	230.0884	8908.086
1991	-8995.62	14.580	78.0578	300.0900	11565.552
1992	-13494.60	45.760	81.8040	248.8180	12460.300
1993	-11520.30	-3.170	97.3520	283.2800	12057.700
1994	-8809.50	121.020		357.5830	8295.310
1995					

利 子 率 (R)

	RJ	RU
1945	4.380	1.50
1946	4.900	1.50
1947	7.190	1.75
1948	9.550	2.00
1949	10.100	2.00
1950	9.490	2.07
1951	9.490	2.56
1952	9.180	3.00
1953	8.970	3.17
1954	9.000	3.05
1955	8.910	3.16
1956	8.390	3.77
1957	8.330	4.20
1958	8.420	3.83
1959	8.080	4.48
1960	8.150	4.82
1961	8.010	4.50
1962	8.190	4.50
1963	7.810	4.50
1964	7.910	4.50
1965	7.670	4.54
1966	7.460	5.63
1967	7.430	5.61
1968	7.450	6.30
1969	7.653	7.96
1970	7.762	7.91
1971	7.593	5.72
1972	6.944	5.25
1973	7.960	8.03
1974	9.259	10.81
1975	8.590	7.86
1976	8.322	6.84
1977	7.063	6.83
1978	6.241	9.06
1979	7.182	12.67
1980	8.243	15.27
1981	7.655	18.87
1982	7.300	14.86
1983	6.951	10.79
1984	6.697	12.04
1985	6.570	9.93
1986	5.626	8.33
1987	5.048	8.21
1988	5.035	9.32
1989	5.986	10.92
1990	7.558	10.01
1991	6.971	8.46
1992	5.836	6.25
1993	4.802	6.00
1994	4.802	
1995	4.802	

為替レート (ER)

	ERJ	ERP	ERT	ERI
1945	360.00	2.025		
1946	360.00	2.025	9.968	
1947	360.00	2.025	9.968	
1948	360.00	2.025	9.968	0.00265
1949	360.00	2.015	12.55	0.00323
1950	360.00	2.015	16.84	0.00756
1951	360.00	2.187	17.32	0.00756
1952	360.00	2.187	14.66	0.01136
1953	360.00	2.187	18.96	0.01136
1954	360.00	2.187	18.48	0.01136
1955	360.00	2.187	20.91	0.01136
1956	360.00	2.015	20.66	0.01247
1957	360.00	2.015	20.90	0.0227
1958	360.00	2.015	21.10	0.0303
1959	360.00	2.267	21.19	0.0360
1960	360.00	2.808	21.14	0.0448
1961	360.00	2.733	20.99	0.0448
1962	360.00	3.91	20.84	0.1089
1963	360.00	3.91	20.84	0.3320
1964	360.00	3.91	20.83	1.0850
1965	360.00	3.91	20.83	2.24
1966	360.00	3.90	20.75	78
1967	360.00	3.93	20.80	176
1968	360.00	3.93	20.85	277
1969	360.00	3.94	21.00	277
1970	360.00	6.43	21.00	365
1971	350.68	6.44	20.93	393
1972	303.17	6.79	20.93	415
1973	271.70	6.74	20.38	415
1974	292.08	7.07	20.38	415
1975	296.79	7.50	20.40	415
1976	296.55	7.43	20.40	415
1977	268.51	7.38	20.40	415
1978	210.44	7.38	20.39	625
1979	219.14	7.42	20.42	627
1980	226.74	7.60	20.63	627
1981	220.54	8.20	23.00	644
1982	249.08	9.17	23.00	692
1983	237.51	14.00	23.00	994
1984	237.52	19.76	27.15	1074
1985	238.54	19.03	26.65	1125
1986	168.52	20.53	26.13	1641
1987	144.64	20.80	25.07	1650
1988	128.15	21.34	25.24	1731
1989	137.96	22.44	25.69	1797
1990	144.79	28.00	25.70	1901
1991	134.71	26.65	25.52	1954
1992	126.65	25.50	25.40	2033
1993	111.20	27.30	25.32	2089
1994	102.21	26.42	25.15	2161
1995				

消費者物価指数 (P C)

	PCJ	PCU	PCP	PCT	PCI
1945			36.5	15.2	
1946	3.9	23.7	27.5	18.0	
1947	8.1	27.1	20.6	20.4	
1948	14.2	29.2	19.3	20.4	0.001872
1949	17.8	28.9	18.2	19.9	
1950	16.5	29.2	18.8	20.4	0.001768
1951	19.1	31.6	20.5	22.9	0.003016
1952	19.9	32.2	19.1	25.3	0.003120
1953	21.4	32.4	18.4	28.1	0.004057
1954	22.6	32.6	18.2	28.1	0.004265
1955	22.3	32.5	18.0	29.1	0.005721
1956	22.5	33.0	18.4	30.8	0.006449
1957	23.4	34.1	18.9	32.9	0.007177
1958	23.4	35.1	19.3	34.6	0.011483
1959	23.6	35.3	18.9	33.3	0.014354
1960	24.5	35.9	19.8	32.9	0.017224
1961	25.7	36.3	20.7	33.6	0.024401
1962	27.5	36.7	21.4	34.3	0.064593
1963	29.6	37.1	23.0	34.6	0.143540
1964	30.7	37.6	25.1	35.3	0.3
1965	32.9	38.2	25.8	35.3	1.1
1966	34.2	39.3	27.1	36.9	12.4
1967	35.9	40.5	28.5	38.5	33.7
1968	37.6	42.2	29.2	39.4	75.8
1969	39.7	44.5	29.5	40.2	89.1
1970	42.7	47.1	33.9	40.2	100.0
1971	45.3	49.2	41.4	40.2	104.4
1972	46.7	50.7	44.7	42.2	111.1
1973	52.6	53.9	50.2	49.0	145.6
1974	65.0	59.8	52.9	58.6	204.7
1975	73.0	65.3	56.6	61.0	244.0
1976	79.6	69.1	61.7	64.3	292.0
1977	86.1	73.5	67.8	69.5	324.0
1978	89.8	79.1	72.9	75.5	351.0
1979	92.7	88.1	84.7	83.5	85.0
1980	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1981	105.0	110.3	113.0	113.0	112.0
1982	108.0	117.1	125.0	120.0	123.0
1983	110.0	120.9	137.0	124.0	137.0
1984	112.0	126.1	206.0	124.0	152.0
1985	114.0	130.6	254.0	128.0	159.0
1986	115.0	133.0	256.0	131.0	168.0
1987	115.0	137.9	265.0	134.0	184.0
1988	116.0	143.6	289.0	139.0	199.0
1989	119.0	150.5	319.0	148.0	211.0
1990	112.0	158.6	364.0	158.0	227.0
1991	115.7		432.0	167.0	248.0
1992	117.6				
1993	119.2				
1994					
1995					

卸売物価指数 (PW)					
	PWJ	PWU	PWP	PWT	PWI
1945	0.4				
1946	2.1		29.6		
1947	6.0	25.8	20.0	26.5	
1948	15.5	28.0	20.9	25.2	28.0
1949	25.2	27.4	15.0	23.7	35.0
1950	30.0	28.4	14.6	24.2	72.0
1951	41.6	31.4	16.4	26.0	99.0
1952	42.4	30.6	15.0	27.3	95.0
1953	42.7	30.9	14.9	25.9	100.0
1954	42.4	30.9	14.1	25.0	110.0
1955	41.6	31.6	13.8	29.2	144.0
1956	43.4	33.1	14.3	30.1	136.0
1957	44.9	34.0	15.0	30.3	158.0
1958	41.9	34.1	15.4	31.7	247.0
1959	42.3	34.7	15.5	29.6	
1960	42.7	34.7	16.3	29.2	
1961	43.2	34.5	17.1	31.6	
1962	42.3	34.5	17.9	33.6	
1963	43.2	34.4	19.7	31.6	
1964	43.2	34.7	20.7	29.6	
1965	43.6	35.1	21.2	30.5	
1966	44.6	35.8	22.1	34.8	
1967	45.6	36.4	22.7	37.4	
1968	45.6	37.3	23.3	35.8	
1969	46.5	38.5	23.6	36.9	
1970	48.5	40.0	29.1	36.8	
1971	47.7	41.5	33.8	36.8	14.9
1972	48.5	43.0	34.0	39.7	16.9
1973	56.1	45.8	36.1	48.9	23.4
1974	73.5	55.9	53.3	62.9	34.6
1975	75.8	62.4	56.2	65.4	36.7
1976	79.5	66.4	62.9	68.0	42.1
1977	81.1	71.0	68.0	71.3	48.2
1978	78.8	76.1	71.3	75.0	52.8
1979	84.8	86.0	84.8	83.0	78.9
1980	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1981	101.0	110.7	114.0	110.0	111.1
1982	103.0	113.6	127.0	111.0	119.3
1983	101.0	114.9	148.0	113.0	140.7
1984	101.0	117.4	246.0	109.0	156.2
1985	100.0	117.8	291.0	109.0	163.9
1986	90.9	113.6	286.0	109.0	167.5
1987	87.5	116.6	312.0	115.0	199.8
1988	86.6	120.8	354.0	125.0	209.7
1989	88.8	126.8	391.0		227.5
1990	90.6	131.5	432.0		250.5
1991	90.8	132.4	490.0		263.4
1992					
1993					
1994					
1995					

国民所得 (NI)

	NIJN	NIUN	NIPN	NITN	NIIN
1945		181.6			
1946	360.9	180.7	4.360	9.284	
1947	968.0	196.6	5.563	14.407	
1948	1961.6	221.5	5.713	16.668	
1949	2737.3	215.2	5.662	20.064	0.006460
1950	3381.5	239.8	5.922	25.595	
1951	4347.5	277.3	6.487	27.605	0.070015
1952	4959.0	291.6	6.554	29.106	0.081204
1953	5647.0	306.6	7.015	32.739	0.0833
1954	5984.4	306.3	7.145	32.458	0.0918
1955	6772.0	336.3	7.624	40.983	0.1203
1956	7587.4	356.3	8.290	42.500	0.1403
1957	8790.1	372.8	8.760	42.999	0.165
1958	9188.0	375.0	9.440	41.600	0.180
1959	10528.7	409.2	10.010	44.400	0.210
1960	12912.0	424.9	10.600	46.171	0.364
1961	15572.3	439.0	11.740	50.453	0.548
1962	17499.2	473.3	12.970	54.333	1.200
1963	20191.9	500.3	14.790	57.496	2.978
1964	23377.0	537.6	18.414	71.030	6.537
1965	26065.4	585.2	20.044	80.046	22.129
1966	30396.1	642.0	22.195	96.182	293.8
1967	36005.3	677.7	24.685	102.149	783.5
1968	42479.3	739.1	27.267	109.503	1840.5
1969	49938.3	798.1	30.412	119.912	2507
1970	59152.7	832.6	37.107	126.155	3071
1971	64645.1	898.1	44.948	133.079	3478
1972	74601.0	994.1	50.173	151.456	4108
1973	91823.1	1122.7	65.150	201.348	6069
1974	109060.8	1203.5	91.398	254.370	9505
1975	121025.9	1289.1	103.134	275.980	11264
1976	137119.6	1441.4	119.839	316.670	13978
1977	151395.2	1617.8	138.643	364.610	17120
1978	167571.7	1838.2	161.308	432.100	20396
1979	180707.3	2047.3	200.419	511.280	28452
1980	195077.4	2203.5	239.989	633.080	40473
1981	207275.3	2443.5	272.970	715.060	48590
1982	217844.8	2518.4	300.771	760.870	53799
1983	226900.3	2719.5	339.566	833.340	70459
1984	241020.2	3028.6	473.606	878.130	81208
1985	256529.9	3234.0	530.521	920.430	88206
1986	267974.5	3412.6	543.021	963.940	93356
1987	277747.8	3660.3	625.746	977.857	112554
1988	295663.4	3984.9	743.200	1160.715	128078
1989	314089.1	4673.7	841.800	1608.800	150746
1990	336103.2	4929.8	994.600	1681.500	176198
1991	355799.0	5111.0	1246.400	1925.800	205171
1992		5367.3	1262.200	2160.000	234392
1993		5678.7	1369.600	2429.000	300734
1994		6011.5	1556.400	2768.500	344137
1995					

貯蓄 (S)					
	SJN	SUN	SPN	STN	SIN
1945		45.4			
1946	-14.7	30.3	0.230		
1947	95.4	28.1	0.337		
1948	285.4	42.4	0.626		
1949	501.9	39.9	0.152		
1950	874.5	44.5	0.646	5.112	
1951	1270.9	52.6	0.504	4.919	-0.01367
1952	961.6	56.1	0.497	4.338	-0.01105
1953	927.7	58.0	0.664	2.438	-0.00792
1954	1118.6	58.8	0.669	3.534	-0.00684
1955	1332.4	65.2	0.601	9.343	-0.00507
1956	1587.4	72.1	0.864	8.700	-0.00697
1957	2305.0	76.1	1.224	6.790	-0.01021
1958	2119.7	77.1	1.448	7.189	-0.0191
1959	2556.4	82.1	1.876	8.424	-0.0156
1960	3591.5	81.1	1.859	10.019	0.0625
1961	4583.4	86.8	2.307	10.769	0.1025
1962	4957.8	95.2	1.949	12.433	0.2249
1963	5313.8	97.9	3.674	12.839	0.1792
1964	5748.8	110.8	2.114	13.576	0.6517
1965	5982.9	123.0	2.345	17.395	0.5737
1966	7223.7	131.6	2.840	25.424	-15.91
1967	9477.7	143.8	3.449	22.703	-25.5
1968	11993.6	145.7	4.849	23.155	-16
1969	14603.8	148.9	6.148	28.004	159
1970	19578.6	164.5	8.166	28.011	354
1971	19748.3	190.6	10.282	28.559	498
1972	22524.4	203.4	10.893	36.487	748
1973	28847.3	244.0	17.314	57.270	1246
1974	31000.6	254.3	23.440	65.120	2608
1975	28845.2	303.6	27.493	67.736	2644
1976	33546.6	321.4	31.984	75.516	3422
1977	36415.8	354.5	38.516	90.844	4476
1978	40973.8	409.0	43.874	115.880	5949
1979	42229.5	445.8	56.365	135.991	7776
1980	44025.9	478.4	65.340	138.460	13255
1981	47151.8	550.5	73.524	163.600	15946
1982	46486.4	557.1	76.896	169.160	14877
1983	45635.9	592.2	86.427	192.880	22536
1984	51838.3	673.5	101.468	207.370	27465
1985	58081.7	665.3	99.507	208.820	28903
1986	60930.4	669.5	103.697	245.120	27999
1987	64776.7	662.6	123.815	311.120	41064
1988	73470.3	751.3	149.800	449.620	48304
1989	78055.6	819.4	188.000	524.292	62735
1990	83893.9	861.1	197.200	656.676	71712
1991	90061.3	929.9	204.200	765.642	81458
1992	84511.3	980.8	201.800	890.647	98644
1993		1002.5	216.500	986.798	110055
1994					
1995					

GNPデフレーター (P)

	PJ	PU	PP	PT	PI
1945		18.3			
1946		22.6			
1947		25.8	17.8		
1948		27.5	16.8		
1949		27.4	16.6		
1950		27.9	16.1		
1951		29.3			
1952	21.8	29.8			
1953	23.1	30.2			
1954	24.2	30.7			
1955	22.9	31.7			
1956	24.0	32.8			
1957	25.6	34.0			
1958	25.4	34.7			
1959	26.6	35.5			
1960	28.4	36.1			
1961	30.6	36.4			
1962	31.9	37.2	18.8	36.3	
1963	33.6	37.8	20.6	35.8	
1964	35.4	38.4	21.6	36.8	
1965	37.2	39.4	22.4	38.5	
1966	39.1	40.8	23.6	41.3	
1967	41.2	41.9	24.9	40.9	
1968	43.3	44.0	26.1	40.6	
1969	45.2	46.4	27.4	41.5	
1970	48.1	49.0	31.7	43.1	14.4
1971	50.8	51.8	35.4	42.7	14.9
1972	53.6	54.3	37.9	45.6	17.4
1973	60.5	57.8	44.7	54.1	23.8
1974	73.1	63.0	58.8	65.1	34.9
1975	78.7	69.2	63.6	67.4	39.3
1976	84.4	73.6	69.3	70.5	44.9
1977	89.3	78.5	74.6	74.7	50.6
1978	93.6	84.2	81.4	81.9	56.2
1979	96.4	91.7	93.7	89.0	75.8
1980	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0
1981	103.3	109.7	111.8	108.5	111.2
1982	105.2	116.7	121.6	112.5	119.6
1983	106.0	121.2	138.7	116.5	136.2
1984	107.3	125.7	213.6	116.3	147.7
1985	108.8	129.4	251.3	117.1	155.3
1986	110.8	132.8	259.0	120.5	155.4
1987	110.4	137.0	278.1	126.0	180.1
1988	111.0	141.5	306.3	133.7	193.8
1989	113.3	147.4	332.9	140.7	211.3
1990	115.7	153.4	377.4	147.8	
1991			439.2		
1992					
1993					
1994					
1995					

総合デフレーター (P P)

	PPJ	PPU	PPP	PPT	PPI
1945	0.2	18.3	35.2	21.2	
1946	1.1	22.6	26.5	25.2	
1947	3.1	25.8	17.8	28.6	
1948	8.0	27.5	16.8	27.2	0.000188
1949	13.0	27.4	16.6	25.6	0.000235
1950	15.4	27.9	16.1	26.2	0.000483
1951	21.4	29.3	17.3	28.1	0.000665
1952	21.8	29.8	15.8	29.5	0.000638
1953	23.1	30.2	15.7	28.0	0.000671
1954	24.2	30.7	14.9	27.0	0.000739
1955	22.9	31.7	14.5	31.5	0.000967
1956	24.0	32.8	15.0	32.5	0.000913
1957	25.6	34.0	15.7	32.7	0.001061
1958	25.4	34.7	16.2	34.2	0.001658
1959	26.6	35.5	16.4	32.0	0.002073
1960	28.4	36.1	17.2	31.6	0.002487
1961	30.6	36.4	18.0	34.1	0.003524
1962	31.9	37.2	18.8	36.3	0.009328
1963	33.6	37.8	20.6	35.8	0.020729
1964	35.4	38.4	21.6	36.8	0.043323
1965	37.2	39.4	22.4	38.5	0.158851
1966	39.1	40.8	23.6	41.3	1.790683
1967	41.2	41.9	24.9	40.9	4.866615
1968	43.3	44.0	26.1	40.6	10.9
1969	45.2	46.4	27.4	41.5	12.9
1970	48.1	49.0	31.7	43.1	14.4
1971	50.8	51.8	35.4	42.7	14.9
1972	53.6	54.3	37.9	45.6	17.4
1973	60.5	57.8	44.7	54.1	23.8
1974	73.1	63.0	58.8	65.1	34.9
1975	78.7	69.2	63.6	67.4	39.3
1976	84.4	73.6	69.3	70.5	44.9
1977	89.3	78.5	74.6	74.7	50.6
1978	93.6	84.2	81.4	81.9	56.2
1979	96.4	91.7	93.7	89.0	75.8
1980	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0
1981	103.3	109.7	111.8	108.5	111.2
1982	105.2	116.7	121.6	112.5	119.6
1983	106.0	121.2	138.7	116.5	136.2
1984	107.3	125.7	213.6	116.3	147.7
1985	108.8	129.4	251.3	117.1	155.3
1986	110.8	132.8	259.0	120.5	155.4
1987	110.4	137.0	278.1	126.0	180.1
1988	111.0	141.5	306.3	133.7	193.8
1989	113.3	147.4	332.9	140.7	211.3
1990	115.7	153.4	377.4	147.8	232.7
1991	115.9	154.5	439.2	156.2	244.7
1992					
1993					
1994					
1995					

資本係数 (KY)

	KYJ	KYU	KYP	KYT	KYI
1945		0.47690			
1946	28.81193	0.55746	19.95577		
1947	9.76232	0.59984	10.47423		
1948	4.55469	0.62313	9.48125		
1949	3.49912	0.72553	9.35305	1.80286	
1950	2.95097	0.71712	8.48578	1.50441	
1951	2.06901	0.68997	8.18886	1.36245	3.04500
1952	1.92769	0.70958	7.32834	1.27576	2.38207
1953	1.70774	0.71807	6.73198	1.12129	2.43209
1954	1.74187	0.76987	6.25028	1.18609	2.49495
1955	1.63752	0.74746	5.72432	0.95683	2.54312
1956	1.52280	0.75668	5.44599	0.90590	2.10469
1957	1.38033	0.76502	5.02897	0.87105	2.11357
1958	1.51706	0.78800	4.79562	0.88145	3.17689
1959	1.44009	0.76241	4.62145	0.85666	2.25169
1960	1.35194	0.78078	4.56694	0.81365	2.09806
1961	1.30938	0.79757	4.31771	0.80990	2.18585
1962	1.42838	0.76773	4.40714	0.80307	2.27632
1963	1.43056	0.75939	4.01509	0.84563	2.47221
1964	1.41553	0.74312	4.08846	0.89549	2.38469
1965	1.48558	0.71923	3.98318	0.87811	2.71248
1966	1.46404	0.70111	3.89273	0.80760	2.36064
1967	1.41081	0.74898	3.75106	0.86089	2.42078
1968	1.37728	0.76056	3.66704	0.92401	2.37502
1969	1.39673	0.78123	3.53685	0.96066	2.11278
1970	1.39219	0.82556	3.43124	1.03408	2.02219
1971	1.44579	0.83455	3.23994	1.09224	2.01282
1972	1.47394	0.83972	3.15371	1.05296	2.02379
1973	1.40592	0.84144	2.95492	0.87227	2.02815
1974	1.40068	0.86926	2.85778	0.78948	2.03343
1975	1.49608	0.90372	2.78593	0.83722	2.08181
1976	1.53138	0.89002	2.74636	0.85176	2.11859
1977	1.56175	0.87337	2.66220	0.83766	2.12148
1978	1.59936	0.86276	2.64003	0.83336	2.21874
1979	1.66405	0.87841	2.62044	0.83635	2.30402
1980	1.70113	0.92033	2.45329	0.84797	2.25507
1981	1.77101	0.93020	2.53790	0.87173	2.25376
1982	1.85807	0.95876	2.62487	0.94859	2.45578
1983	1.94251	0.93826	2.79212	0.97191	2.05624
1984	1.95613	0.87820	3.19843	1.03311	1.88006
1985	1.96006	0.87578	3.38305	1.11755	1.84357
1986	2.01411	0.88288	3.42093	1.14045	2.18126
1987	2.06091	0.89050	3.24713	1.07766	1.56535
1988	2.06491	0.89230	3.09270	0.99422	1.57342
1989	2.08067	0.90331	3.05191	0.98019	1.36867
1990	2.08781	0.92223	3.06707	1.02365	1.32694
1991	2.12913	0.95229	3.21993		1.84239
1992					
1993					
1994					
1995					

減価償却率 (D)

	DJ	DU
1945		0.054
1946	0.07000	0.054
1947	0.07000	0.054
1948	0.07000	0.054
1949	0.07000	0.054
1950	0.07000	0.054
1951	0.07000	0.066
1952	0.07000	0.066
1953	0.07000	0.066
1954	0.07000	0.066
1955	0.07000	0.066
1956	0.10574	0.068
1957	0.03894	0.068
1958	0.16483	0.068
1959	0.18245	0.068
1960	0.15065	0.068
1961	0.17428	0.078
1962	0.11827	0.078
1963	0.17877	0.078
1964	0.15035	0.078
1965	0.14364	0.078
1966	0.15522	0.027
1967	0.11507	0.027
1968	0.11449	0.027
1969	0.15196	0.027
1970	0.11567	0.027
1971	0.05877	0.012
1972	0.09274	0.012
1973	-0.00741	0.012
1974	-0.12327	0.012
1975	-0.03008	0.012
1976	0.08378	0.013
1977	0.02830	0.013
1978	0.06987	0.013
1979	0.06089	0.013
1980	0.01068	0.013
1981	0.04143	0.074
1982	0.07788	0.074
1983	0.08364	0.074
1984	0.09139	0.074
1985	0.07749	0.074
1986	0.08705	0.050
1987	0.09717	0.050
1988	0.07821	0.050
1989	0.08012	0.050
1990	0.05022	0.050
1991	0.07000	0.050
1992		
1993		
1994		
1995		